

Cisco Cloudlock : 安全なクラウドデータ

クラウドに保存されている機密データを保護します。

重要な情報の検出と保護

クラウドアプリケーションで増加するデータ漏洩のリスクの軽減

クラウド環境のコラボレーション性と、ユーザーによる機密情報へのアクセス、作成、共有の容易さを考えると、クラウドでのデータ漏洩を防ぐことは大変大きな課題です。組織は、特に企業のネットワーク外から外部ユーザーや従業員がアクセスする場合における、従来のデータ保護ツールと、クラウド環境内で多く見られる限定的な可視レベルおよび制御レベルとの間のギャップを埋めるのに苦労しています。

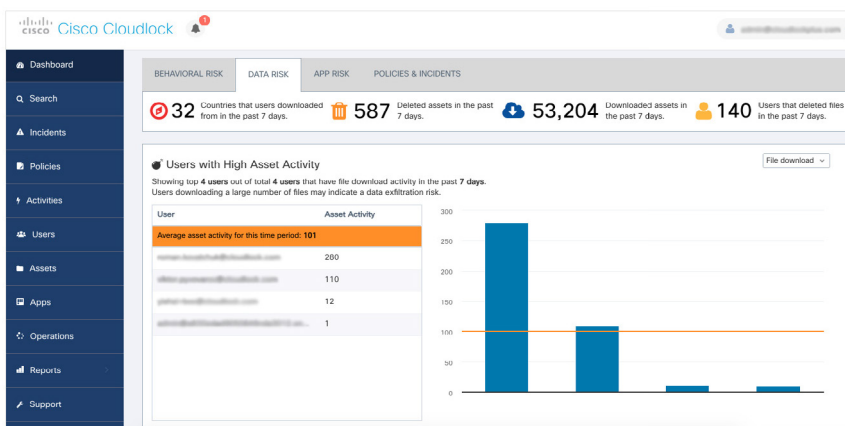
クラウド環境内の機密データの識別

Cisco Cloudlock は、クラウド環境内に保存されている機密情報がポリシーに違反していることを特定できるクラウドデータ損失防止 (DLP) エンジンを使用して、クラウド環境を継続的に監視します。Cisco Cloudlock を使用することで、セキュリティ専門家は、PCI-DSS や HIPAA 遵守、カスタムポリシーなどの一般的な機密情報セットに焦点を当て、設定済みのポリシーを適用して、知的財産などの所有データを特定します。カスタム正規表現 (RegEx) 入力、しきい値設定、およびプロキシミティ制御などの高度な機能により、真陽性率が高く、偽陽性率が低くなります。

自動応答によるリスクの軽減

Cisco Cloudlock は、設定可能なクロスプラットフォームの自動応答アクションを提供することで、検出を超えたクラウド DLP を実現します。Cisco Cloudlock は、API 主導型のクラウド アクセス セキュリティ ブローカ (CASB) アーキテクチャを通じて、Salesforce.com のフィールドレベルでの自動暗号化や Box でのファイル自動検疫といった監視対象アプリケーションのネイティブ機能を活用する、緊密に統合された応答ワークフローをサポートします。Cisco Cloudlock は、多くのデータ保護ツールでみられるような、リソースを大量に消費する操作を行うことなく、効率的にリスクを軽減できます。

Cisco Cloudlock



Cisco Cloudlock の特長

- ・クラウド環境に保存されている機密情報の可視化を実現し、管理する
- ・機密データが検出された場合に、優れた自動応答アクションによってクラウドデータ漏洩のリスクを軽減する
- ・クラウドアプリケーション内のコンプライアンス規制への準拠をサポートする

主な機能性

- ・ **クラウドデータ保護** : クラウド環境を継続的に監視して、機密データや情報の漏洩を防ぎます
- ・ **自動適用** : 自動化された応答ワークフローを活用して、リスクを効率的に軽減します
- ・ **デイツン防御** : 設定済みのポリシーによって即時に価値を得て、一般的なデータセキュリティの懸念事項に対応します
- ・ **高度な DLP 精度** : 正規表現の入力やしきい値の制御など、高度な DLP 機能により独自の機密情報を特定します

解決する必要のある問題

クラウドアプリケーション内の機密データに対する可視性の欠如

クラウドアプリケーションを採用する組織が増えています。オンプレミス DLP システムの可視性はネットワーク内のトラフィックに限定され、Software-as-a-Service (SaaS) などのクラウド環境には対応していません。さらに、ユーザーがクラウド環境で情報を簡単に配信できること、およびその高いコラボレーション性を考えると、機密情報の外部関係者への配布は、従業員にとっては簡単ですが、セキュリティアナリストが検出するのは困難です。

データ漏洩の手段となるクラウド

サイバー犯罪者や悪意のある内部関係者は、クラウドサービスを利用して簡単に機密情報にアクセスし、盗み出すことができます。Cisco Cloudlock を使用すると、セキュリティアナリストがクラウドアプリケーションを制御して過度に脆弱な情報を検知し、悪意のある行為から保護できます。

運用集約型セキュリティツールがセキュリティチームリソースに挑戦

従来のデータ保護ツールはリソースを大量に消費し、誤検知の多発と自動応答の限界から手動による監視が多く必要とされていました。さらに、展開と拡張性においては、最小限の価値を実現するために追加のセキュリティリソースが必要になるという懸念がありました。

Cisco Cloudlock を選択する理由

- **クラウドネイティブ** : Cisco Cloudlock は、5 分で導入後すぐに価値を提供し、エンドユーザーにまったく影響を与えない、スムーズなクラウドネイティブ ソリューションです。
- **最も幅広く広範なカバレッジ** : Cisco Cloudlock の遡及的なセキュリティ分析は、最初にまで遡って行うことで競合他社から抜きん出ています。プロキシソリューションとは異なり、Cisco Cloudlock はクラウド間トラフィックもネイティブにカバーし、Cisco Cloudlock のマイクロサービス コレクションによってあらゆるアプリを保護できます。
- **インテリジェンス主導型** : Cisco Cloudlock は Talos インテリジェンスチームが主導し、世界中の何十億ものセキュリティイベントから集約されたセキュリティソリューションを提供します。
- **あらゆる組織に拡張可能** : Cloudlock のクラウド配信による展開とシームレスなネットワーク統合によって、あらゆる規模の組織を保護します。これは、750 を超えるアクティブなお客様で検証済みです。
- **シスコのエコシステム** : シスコは、ベンダーの確実なサポートにより、セキュリティに対する統合アーキテクチャアプローチを提供します。

カバレッジ :

- Microsoft Office 365
- Salesforce.com
- Box
- Dropbox
- Google G Suite
- ServiceNow
- Slack
- Webex Teams

使用例

- クラウド環境を継続的に監視して、機密データや情報の漏洩を防ぐ
- エンドユーザーへの自動通知を有効にして、従業員を教育し、将来の DLP 違反を減らす
- カスタムポリシーおよび設定済みの DLP ポリシーを使用して、クラウドアプリ内の機密データを特定する
- クロスプラットフォームの自動応答アクションを適用して、リスクを迅速に軽減する
- しきい値やプロキシミティ制御などの高度な DLP 機能により、誤検出を削減する
- SIEM ソリューションとの統合によりインシデント調査を簡素化し、広範なセキュリティ分析に組み込む

Cloudlock の利点

「Cloudlock が私たちにもたらす最大のメリットは、ユーザーの行動やユーザーがクラウドに格納している内容を可視化できることです。率直に言えば、Cloudlock によって自らを窮地から救うことができるのです。私たちにニュースチャンネルは必要ありません。しかし Cloudlock がなければ、世の中に何があり、それに対してどのように行動するかについて、これほど適切なビューを得ることはできませんでした。」

- Ahold 社、情報セキュリティエンジニア、David Duchan 氏